

# 施策の目指すイメージ

塚本しんすけに力を貸して下さい

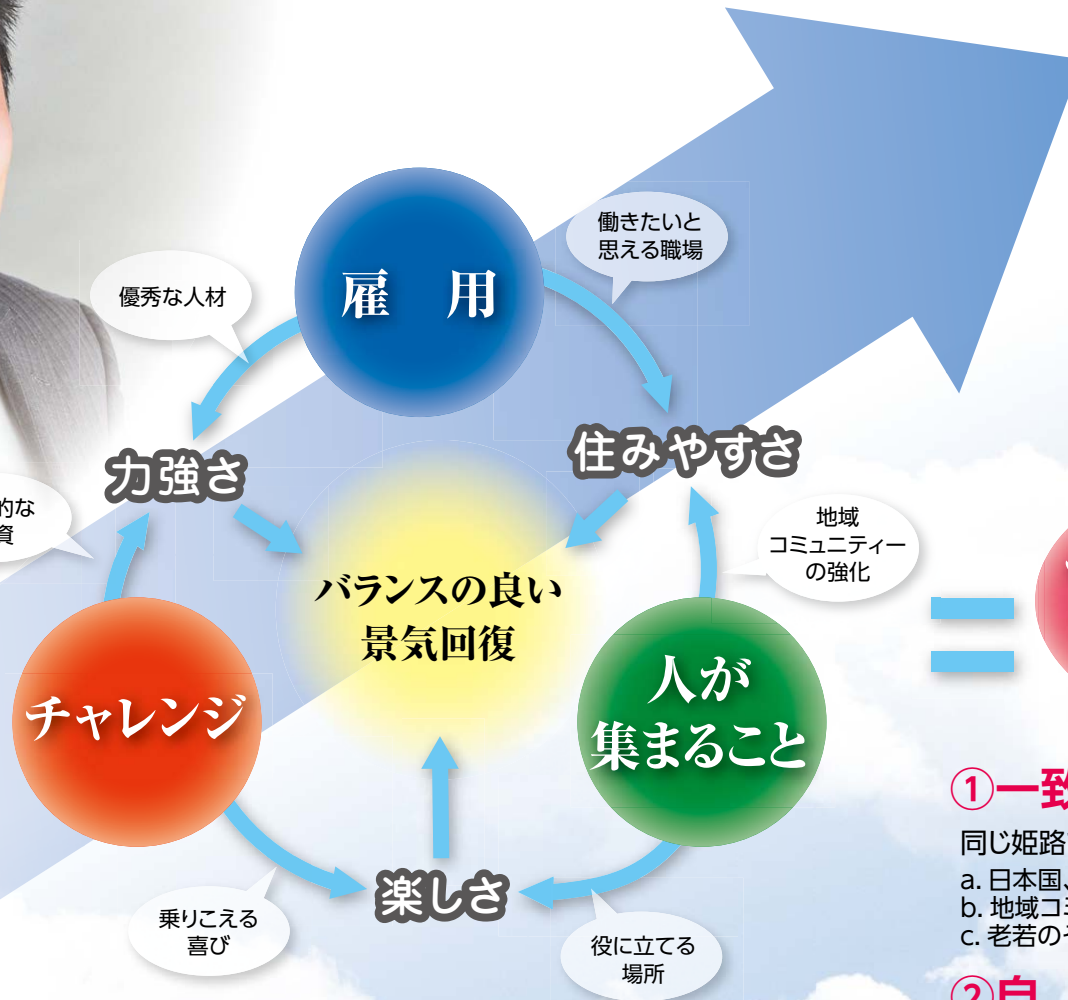
誇れる  
姫路を  
未来へ!!



塚本しんすけと  
皆様との  
自分らしい視点を加えた  
**再発見**  
(温故知新)

## 姫路のポテンシャル

- ①播磨の中心である
- ②災害が少ない
- ③交通の要衝
- ④お城などの観光資源が多い



= **ベースとする  
マインド**

### ①一致団結

同じ姫路で活動する運命共同体の意識  
a. 日本国、兵庫県、姫路市  
b. 地域コミュニティ、事業者、行政  
c. 老若のそれぞれの世代

### ②自信

日本はスゴイ、姫路もスゴイとの意識

### ③次世代につながる財政

万一にも備え、将来を見据えた投資と消費

## 誇れる姫路を未来へ！！

姫路の良さ:地政学的 ①播磨の中心 ②災害が少ない ③交通の要衝(道路や平地も広い。東西南北の要所。)④すばらしい歴史と文化

姫路を中心とする播磨の良さを再発見し、街の確かなコンセプトやイメージを作り、姫路の内外へ力強くPRします。

経済	中小企業の活性化と起業支援	姫路の優良な企業を全国にPRする。例えば、姫路のモノ作りや職人技をPRできるようなコンテストなどを開催する。金融機関などとの連携を強化した起業支援する。	
	姫路に工場がある大企業との連携	協力会社の育成。新規雇用創出の手助けをする。	
	交通の要衝としての機能強化	例えば物流特区のようなモノや情報の物流拠点を目指す。播磨臨海地域道路網構想の推進。	
	地方中枢拠点都市構想の推進	播磨学園都市や工業団地の活用。姫路を頼りにしてくれている周辺地域を活かすことで、地域を牽引する都市になる。災害への強さを活かし、大都市のバックアップ機能を誘致する。	
	中心市街地活性化構想の推進	姫路駅周辺を播磨の玄関口として相応しい地区にする。土地や建物、空き店舗などの資産を有効活用できるような施策に取組む。	
観光	姫路城や書写山、家島などの観光資源を活かす	ターゲットを明確にして国内外へのPRする。来場者への説明看板の設置や回遊道路の整備、各地区の連携強化などで、おもてなし力を強化する。名物づくりに取組む。姫路での滞在時間を増やし、街を楽しんでもらえるように工夫する。	
	近隣エリアや少し離れた他都市と連携する	相互に刺激し合える都市との連携を強化する。既に民間などで交流がある都市の事例やノウハウを研究する。(マカオや唐津、静岡、熊本、福井など)	
技術	モノ作り力の強化(伝統工芸や地場産業、大企業の最先端技術)	革や鎖など全国トップシェア製品の世界にPRし、セールスする。隠された技術や、オープンにされていない最先端技術の姫路エリアへの還元する。	
	モノ売り力の強化(商店街)	姫路駅周辺を基点にして、筋や通りなどの歴史と結集力を大切にしながら街並みを再構築していく。見た目を城下町風にするなど過去の歴史と現代のおもてなしを融合させ、他都市にはないような商店街を再生する。	
住みやすさ	安心・安全	地政学的なメリットを活かした全国トップレベルの防災対策	地震はもちろんのこと、水害対策なども十分に行ったうえで、安全なエリアとしてPR。地域コミュニティの強化によって、犯罪を減らし、安心と安全な街の実現を目指す。
	福祉	子育て支援と職場づくり支援を強化する	子育て支援と職場づくり支援の予算を増やし、全世代で分担する。若い世代が地域に集まる仕組みを支援する。
		高齢世代から街が支援を受ける体制を作る	知恵と経験とお金を持っている高齢世代が、地域の人たちの役に立てるような仕組み作り。例えば、警察OBが空き交番に常駐できるようにする。
	介護予防と早期発見、早期治療を推進する	病気や老いに対する予防活動。定期健診や健康増進策に積極的に取組む。	
教育	世界に通用する子供を育成する	企業や高齢世代と学校を連携させることで、社会性が高い子供を増やす。英語やスポーツ、芸術など専門的な教育の場の創出し、世界に通用する子供を育てる。	
楽しさ	スポーツ、文化などのイベント	目的地となるような施設を作る	来場者が楽しめ、くつろげる実用的な施設を作る。
		作り手と観客が一緒に楽しめるように、ソフトを強化する	地元の力を把握したうえで、内外から優れたアイデアや経験を集めてイベントを作っていく。
財政	健全な投資と今ある資産の見直しの推進	万一にも備え、将来を見据えた投資と消費を行なう。目的を明確にした必要な予算は積極的かつ効率的に行なう。	